



東京都立立川学園 学校通信⑩

令和6年 12月25日

立川だより

東京都立立川学園
校長 市川 裕二
東京都立川市栄町 1-15-7
電話 042-523-1358



2学期が終わりました



校長 市川 裕二

12月になり、めっきり寒くなりました。今年の夏は、猛暑で残暑も長く、暑さにまいてしまいましたが、この頃は、寒さに参ってしまう状況です。明確な季節を感じられる日本の春夏秋冬という季節の移り変わりの速さを思います。

さて、9月から始まった2学期も、12月で終わります。

9月の立川だよりでは、「実りの秋」について記載しています。皆さんにとって、2学期は、学習の実りがありましたでしょうか。2学期終業式には、通知表等をお渡しします。保護者の方と一緒に見るなど、2学期の学習の成果を振り返ってください。

12月といえば、年末でもあります。令和6年が終わります。令和6年1月の立川だよりでは、このように記載しています。「令和6年は、十二支では辰の年にあたります。辰は龍のことですが、龍は古代中国において、天上界を護る神聖な生き物とされていました。想像の生き物ですが、龍の置物や絵画を見ると、空に向かって駆け上がっていく勢いを感じます。勢いのある年になってほしいものです。」いかがでしたでしょうか？今年は、勢いのある年になりましたでしょうか？

令和7年は、巳年（へび年）になります。「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。」とされています。「脱皮し強く成長すること」これは、幼児から、児童へ、子供から大人へ、など、成長の段階もそうですが、毎年毎年、成長を続けていくということにつながると思います。来年が、そうした成長の年となることを期待します。

2学期が終われば、冬休みです。冬休みは、大晦日やお正月といった楽しい行事もあります。「食べ過ぎないように」「あまり遅くまで起きていないように」楽しい生活の中でも、規則正しくして、新学期を迎えてください。

1月8日（水曜日）が始業式です。元気に登校してください。



【学校閉庁日】今年度の学校閉庁日は、12月28日（土）～1月6日（月）です。経営企画室も含めて全校お休みとなります。緊急の連絡は、今までと同様学校携帯へ御連絡ください。また、御家庭で何かありましたら、学校へも御連絡ください。

<1月前半の予定> ◆◆◆ 1月号の発行は1月9日（木）の予定です ◆◆◆

		令和6年度 1月			聴覚障害教育部門 行事予定	
日	曜日	全校行事(+聴覚全体)	幼稚部	小学部	中学部	高等部
1	水	元日				
2	木					
3	金					
4	土					
5	日					
6	月	学校閉庁日				
7	火	冬季休業終				
8	水	始業式 産業医来校日				
9	木	校内研究報告会(短縮)	短縮	給食始 短縮 身体測定(午前)	給食始 書き初め展始	給食始 短縮
10	金	避難訓練(火災)	給食始 発育測定(午前)			

		令和6年度 1月			知的障害教育部門 行事予定	
日	曜日	全校行事(+知的全体)	小学部		中学部	
			行事	下校	行事	下校
1	水	元日				
2	木					
3	金					
4	土					
5	日					
6	月	学校閉庁日				
7	火	冬季休業終				
8	水	始業式		11:30		11:30
9	木	給食始 校内研究報告会(短縮)	4~6年:短縮	14:00	短縮	14:00
10	金	避難訓練(火災)		14:00		15:40

『 令和7年を迎えるにあたって 』

副校長 齋藤 直樹

1月になれば令和7年になりますが、学校でいうと2学期と3学期の間の少し中途半端な時期です。だけど新しい年が始まるこの時期は節目といい、今までやってきたことを振り返ることや新しい目標を考える機会になります。学校は4月に始まりますがこれも節目ですので、目標を立てたりします。立川学園の皆さんは12月には振り返りをしてほしいと思います。この1年でどんなことが成長したのでしょうか？「朝、自分で起きられるようになった。」「友達がたくさん増えた」など必ずあると思います。この1年でできるようになったことを振り返ってみて、自分をほめてください。おうちの人にも伝えてください。令和7年は元気よく、楽しい生活にしていきたいですね。

『 日々の学習を大切に 』

副校長 香丸 純子

78日間という2学期が今日で終わりました。2学期は1年間の中で一番長い学期であり、子供たちの学びにとって最も充実した学期だと言えます。今学期は、立川祭や移動教室、校外学習、職場実習、マラソン大会など多くの行事がありました。これらの行事を通して、友達と協力して一つのものを作り上げる喜び、自分で掲げた目標に向けて努力する力など、子供たちは様々な力を身に付けることができたのではないかと思います。また、学校行事だけではなく、やはり日々の学習を大切にしていくことが重要だと感じます。毎日の学習の中で、一人一人の子供が、分かるようになった喜び、できるようになった達成感を感じ、勉強することが楽しいと思うことができるよう教職員一同、授業力の向上を目指して教育活動を進めてまいりたいと思います。

今学期も保護者の皆様の御支援・御協力をいただき、無事に終業式を迎えることができました。深く感謝申し上げます。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。



『 元気(健康)でいることを考える機会に 』

副校長 宮下 哲哉

今日で2学期が終わります。最も長く学校に通った9月から12月は、授業や行事等が教員や児童・生徒にとって、充実していた時期でもあります。ただ、四季のある日本を考えると、この時期は、比較的過ごしやすい日々が続き、秋から冬へと移ろいで行くイメージがありますが、近年10月まで残暑が続いたかと思うと急に冬が到来するといった感じでしょうか。夏が長くなり、秋はどこへ行ってしまったのか？とつい考えてしまいます。そのせいで、体調を崩してしまった教員や児童・生徒たちが多かった気がしています。学校で児童・生徒たちをお預かりし、共に過ごしている教員にとって元気(健康)でいることは、とても大切なことです。児童・生徒たちにとっても元気(健康)でいろいろな活動に継続的に参加することも大切です。また、保護者の方々も元気(健康)でいることは、お子様の気持ちの面での安定を考えるとこれもまたとても大切です。

明日から冬休みです。元気(健康)で過ごすことについて御家族で考える機会にしてみてください。早寝・早起き、お手伝い、軽い運動等、元気(健康)の秘訣など御家族で確認・共有できるとよいと思います。学習や遊び、お仕事など全てのベース(土台)となるものとしてしっかり考えていきましょう。充実した冬休みをお過ごしください。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。